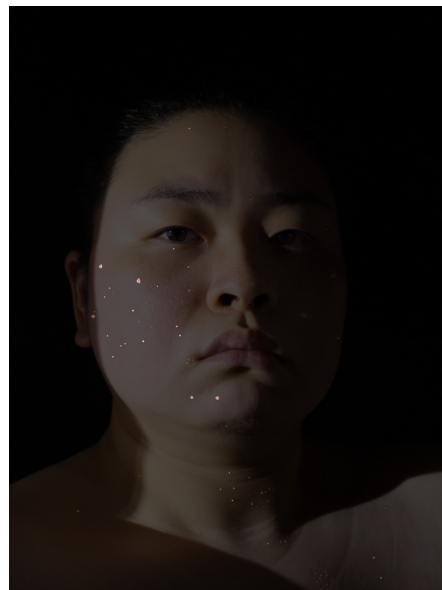


天体
Heavenly body

KUNST ARZT では、実に 9 年ぶり、2 度目となる
瀧弘子の個展を開催します。
瀧弘子は、自らの身体を通して、スピリチュアルに、
ユーモラスに自問し続けるアーティストです。
「Face Forward」展 (KUNST ARZT 2015) では、白装束を纏い、
ギャラリーに隣接する交差点の横断歩道の白線部分のみを踏
み場と想定し、日暮れまで渡り続け、初個展 (KUNST ARZT
2012) では、トラウマ的な体験をしたドイツのホテルをギャ
ラリー空間に再現し、会期中滞在しました。
本展では、自らの身体を“天体”観測する試みです。
ご注目ください。

(KUNST ARZT 岡本光博)



経歴

1988 年 大阪生まれ
2012 年 成安造形大学 構想表現クラス卒業

個展

2017 想像上の私 (Ns ART PROJECT / 大阪)
2016 うつしみ (CAS / 大阪)
2016 瀧 弘子 展 (+Gallery mini / 名古屋)
2016 脈 (EARTH+GALLERY / 東京)
2015 赤い地質 (YOD Gallery / 大阪)
2014 後ろ髪引かれる (YOD Gallery / 大阪)
2013 内包する解放 (garerie weissraum / 京都)
2012 女-Reise (KUNST ARZT / 京都)

主なグループ展ほか

2019 WAVES & FREQUENCES (FRISE -KÜNSTLERHAUS- / ハンブルク)
2018 playing BODY player (成安造形大学 / 滋賀)
2017 箕面の森アートウォーク 2017 (箕面市 / 大阪)
2016 琳派 400 年記念 新鋭選抜展 - 琳派 FOREVER - (京都文化博物館 / 京都)
2016 PERFORMATIVE PHASE (blanka / 名古屋)
2015 Face Forward (KUNST ARZT / 京都)
2014 add me !! (KEPCO 韓国)
2014 木津川アート 2014 (木津川市 / 京都)

受賞

2014 平成 26 年度 咲くやこの花賞 美術部門

2021 年 9 月 21 日 (火) から 26 日 (日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

ステイトメントと今回の制作について

私は自分が好きだ
自分の全てを知りたいと思っている
私自身の体や考えを通して表現をすることで「知る」ことに興味がある

私は鏡に写る自分をよく見る
街を歩いている時ショーウィンドウのガラスに写る姿や
日常生活で鏡の前に立つ時じっと自分を観察している

最近ホクロやシミや様々な変化が体に現れている
大きいホクロや薄いシミじっくり観察してみるとなかなか面白い
あるものは隆起していたり、一つ一つ違いがある
以前自分の体をどこかの土地や惑星のように見立てて作品を制作した。
今目の前に映っている体の変化や状態が太陽の黒点や遠くに輝く星に見える

宇宙空間にある物体を天体という
地球は宇宙の中にあり私の体も天体だと思った
私の天体観察を表現したい



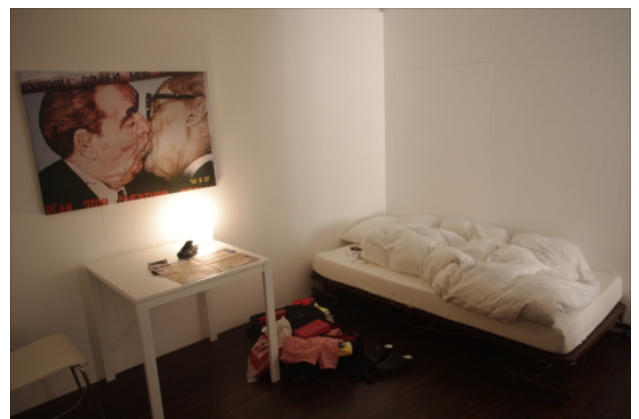
うつしみ-弁天-
2017
Video Installation
鏡 油性マーカー プロジェクター
箕面の森アートワークでの展示風景



一張羅
2011
鉄パイプ・伸縮布・身体



渡人
WATARIBITO
2015
Performance



個展「女-Reise」(2012)より
*会期中、ギャラリー空間を、
ホテルの一室として使った。